

令和3年7月12日(月) 中央小学校 生育観察



【コメント欄】

5月に田植えをした稲の、生育状況を観察に行きました。幸い天気にも恵まれ、子ども達は遠足気分楽しく田んぼへ向かいました。

いざ、田んぼで稲を見ると、植えた時は10～15 cm程度だった稲が、45～60 cm程にも生長していたので、子ども達は驚いていました。葉っぱが増えたり、緑色が濃くなったりなどの発見をしていました。また、近くに別な稲科の植物が生えていたのを丹羽さんが見つけ、子ども達に見せてくれました。素人には稲との違いが分からなかったのですが、児童が「**触り心地が違う!**」と発見し、触ってみるとすべすべとザラザラの違いがあって驚きました。

子ども達は虫を捕まえる中で、田んぼが生き物のすみかになっていることに気づくなど、多くの発見がある有意義な時間を過ごすことができました。そして、9月頃の収穫を楽しみにしていました。元気に育て、私達のお米!!